

宮本衆院議員 胸すく追及、大きな反響



国有地が 8 億円も値引きされ、会計検査院から値引き根拠が「不十分」と指摘された「森友学園」疑惑。この問題を連続追及してきた宮本岳志衆院議員は 28 日の予算委員会で 13 回目の質問に立ち、新たな音声データに基づき国側職員と学園関係者が値引きを正当化するため「口裏合わせ」をしていたことを追及し、安倍昭恵夫人の証人喚問を求めました。

この質問は「朝日」「毎日」(29 日付) がそれぞれ 1 面、3 面で紹介、党本部などに多くの反響が寄せられました。

抜きん出ている「仕事をしながらラジオで拝聴してきましたが、本日の宮本議員は抜きん出ていました。朝からずっとこの疑惑や国会を注視してきましたが、宮本議員の追及はやっぱり胸の

すくようなものでした。今後も期待しています」(兵庫の女性)

素晴らしかった「宮本議員の質問、素晴らしかった。裁判なら、安倍夫妻は間違いなく有罪確定ですよ。素人が見てもよく分かる質問でした」(大阪の男性)

国民に勇気与える歴史的質問「質問、すごいですね。『森友学園』の疑惑に昭恵氏が関わっていることが一層明らかになり、安倍首相を徹底的に追い詰めた。まさに、疑惑追及を願う多くの国民に勇気を与える歴史的な質問でした」(神奈川県の男性)



山下副委員長・参院議員が代表質問 怒り突きつけ暴走ただす

山下芳生副委員長・参院議員は 22 日の本会議で代表質問。森友・加計疑惑、原発事故、働き方改革、安倍改憲、北朝鮮問題、社会保障で安倍暴走政治をただし、党の抜本的対案を示しました。

大門さんの質問実る 代理店への圧力是正へ損保ジャパン興亜が通達

大手損保会社は、手数料引き下げで経営困難に追い込まれた保険代理店が、他の損保会社の商品を扱う「乗合」に移行しようとした際、一方的に契約を解除するなどの圧力をかけています。大門実紀史参院議員は 6 月 8 日の予算委で取り上げ、金融庁が実態把握と指導を約束しました。この中で、損保ジャパン日本興亜は通達(9 月 29 日付)を出し、強権的な対応の改善を求めました。質問と運動の力です。

清水さん、堀内さん 捲土重来へ滋賀県委・県議団と意見交換



総選挙の教訓を生かし、捲土重来を期そうと清水忠史、堀内照文両前衆院議員は 27 日、党滋賀県委員会、県議団と懇談。総選挙結果とたたかい、県民要求実現など幅広く意見交換し、「近畿は一つ」の取り組みを強めることが強調されました。

県議団との懇談では 2024 年の国体の施設整備に 600 億円を超える巨費が投入される一方、福祉・教育予算が 8 億 6400 万円を超える削減が行われることが紹介され、琵琶湖の保存再生、北陸新幹線延伸問題

と JR の安全・利便性改善、医師不足・公立病院問題などに一緒に取り組もうと話しました。

清水さん、堀内さんは今後近畿の各府県委員会・議員団と懇談することにしています。

近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 51(2017.11.29)